

## 事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第3年度分

## 1 事業所の概要

事業者の名称	株式会社 泉		
事業所の名称	株式会社 泉 リサイクルセンター		
事業所の所在地	仙台市泉区根白石字福沢館下1-1		
主たる事業	廃棄物処理業		
事業者の該当要件	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	

## 2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019 年度	基準排出量	52.0 t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	0.2291
	目標年度	2022 年度	目標排出量	47.0 t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	0.207
			削減率	9.61 %	削減率	9.64 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020 年度	排出量	48.0 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.2124
			削減率	7.69 %	削減率	7.28 %
	排出量等の増減理由	コロナ禍ではありますが、発泡スチロール処理量に大きな違いは出ず、昨年度並みとなりました。				
	第2年度	2021 年度	排出量	45.0 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.2055
			削減率	13.46 %	削減率	10.30 %
	排出量等の増減理由	主要品目である発泡スチロール処理量が若干減少したこと、運転時間の平準化や無駄をなくすと全体周知に努めたことが大きかったと考えます。				
	第3年度	2022 年度	排出量	44.0 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.2009
削減率			15.38 %	削減率	12.30 %	
排出量等の増減理由	発泡スチロール処理量の増減はありませんでしたが、節電等の省エネルギーの取り組みの継続が、目標削減率を上回った結果につながったと考えます。					

## 3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	64 %	目標年度	100 %
	第1年度	79 %	実施状況の説明等	年度途中(1月)から開始のため、予定していた項目の実践ができなかったため、次年度に進めたい。
	第2年度	93 %	実施状況の説明等	エコドライブ教育が後回しになってしまいましたので、すぐに始めます。
	第3年度	100 %	実施状況の説明等	エコドライブチェックシートを作成し、定期的実施している。

様式第2号

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)		実施済
	生産性管理		実施済
	負荷平準化		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	市が実施する環境関連事業への参画	仙台市エコにこマイスター認定制度への参加	実施済
	環境教育・学習の実施(従業員以外を対象にしたもの)	仙台市環境局の企画する施設見学の受け入れ	実施済
	廃棄物削減対策の実施	事業で発生する産業廃棄物の発生抑制, ごみの分別の徹底	実施済